但馬地域 都市計画区域マスタープラン（素案概要）

目標年次

「ひょうごビジョン2050」の展望年次である令和32年（2050年）の都市の姿を展望しつつ、目標年次を令和12年（2030年）とする

地域の魅力・強み

- コウノトリが舞う豊かな自然環境
- 歴史的まちなみと文化遺産
- 全国ブランドの特産品と地場産業
- 但馬芸術の郷づくり

地域の課題

- 土地利用
  - 都市機能の維持・集積
  - 自然環境や歴史的まちなみに配慮した土地利用の誘導
- 人口減少・高齢化に対応した地域活力の維持
  - 空き家等の管理、日常生活の利便性の確保
  - 集落でのコミュニティや生活環境の維持
- 自然災害のリスク
  - 豪雨災害、土砂災害の激甚化・頻発化のおそれ
  - 住宅の耐震化が低い水準

目指すべき都市構造

- 各拠点での維持又は拠点間の相互補完による広域での都市機能の維持・充実
- 芸術の魅力発信等による交流人口の増加や地域の活性化に向け、滞在型観光等の広域的な交流を促進

区域区分の決定

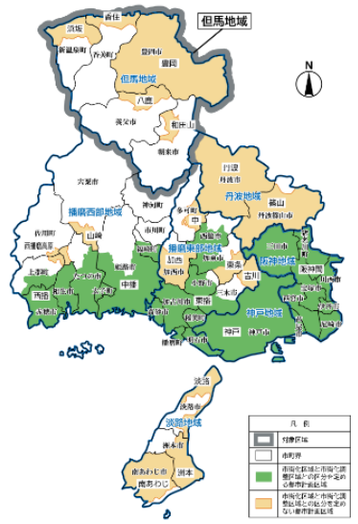
都市計画区域	豊岡、浜坂、香住、八鹿、和田山
区域区分の有無	無(非線引き)

都市づくりの重点テーマ

- 自然環境の保全と生態系ネットワークの形成
- 地域資源を活かしたまちづくり
- 水害・土砂災害に強い地域づくり
- 集落の地域コミュニティ維持

都市づくりに関する方針

(1) 土地利用に関する方針	➢ 自然環境を維持し、歴史、文化等を生かしたまちづくりを重層的な土地利用コントロールにより推進 ・用途地域や地区計画等を活用し、地域活力の維持・向上に必要な機能を確保
(2) 都市施設に関する方針	➢ 北近畿豊岡自動車道及び山陰近畿自動車道の整備推進及び未事業化区間の早期事業を推進 ➢ 鉄道と路線バス等との接続改善等により、JR山陰本線、JR播但線、高速バス等の利用を促進 ➢ コミュニティバスの運営やデマンド交通の運行支援など、地域の状況に応じた移動手段の確保 ・氷ノ山、円山川等の自然環境を保全／河川や史跡と一体となった身近な緑を保全／生物の多様性を確保する河川整備
(3) 市街地整備に関する方針	➢ 既成市街地での都市機能の充実とともに古民家や町家の空き家等を活用した観光交流等を促進 ➢ 歴史的なまちなみが残る出石や城崎等において、地区の特性に応じた防災対策を推進 ・旧公立朝来和田山医療センター等の病院跡地等の利活用
(4) 防災に関する方針	➢ 緊急輸送道路の整備や橋梁の耐震化等による緊急輸送体制の確保 ➢ 建築物の耐震化･不燃化、上下水道等のライフラインの耐震化を推進 ・総合治水条例に基づく治水対策／災害レッドゾーンにおける市街化の抑制
(5) 環境共生に関する方針	➢ 円山川や但馬海岸、森林や市街地の緑化等を有機的につなぐ水と緑のネットワークを形成 ・ZEH等による住宅・建築物の脱炭素化／森林の整備・保全、都市における森林資源の活用を推進
(6) 景観形成に関する方針	➢ 氷ノ山等の山々、リアス式の山陰海岸、コウノトリが生息する円山川流域等の自然景観を保全 ➢ 出石等の城下町、城崎等の温泉街等の歴史的なまちなみを保全・活用
(7) 地域の活性化に関する方針	➢ 生野銀山等の近代化産業遺産や神子畑選鉱場跡等の日本遺産の構成文化財等を生かしたまちづくりを促進 ➢ 「但馬まるごと芸術の郷」プロジェクト等による国際的な観光交流を促進 ➢ 集落の地域コミュニティを支える拠点において、生活サービス機能の維持・集約

対象地域

豊岡都市計画区域
（豊岡市）
浜坂都市計画区域
（新温泉町）
香住都市計画区域
（香美町）
八鹿都市計画区域
（養父市）
和田山都市計画区域
（朝来市）